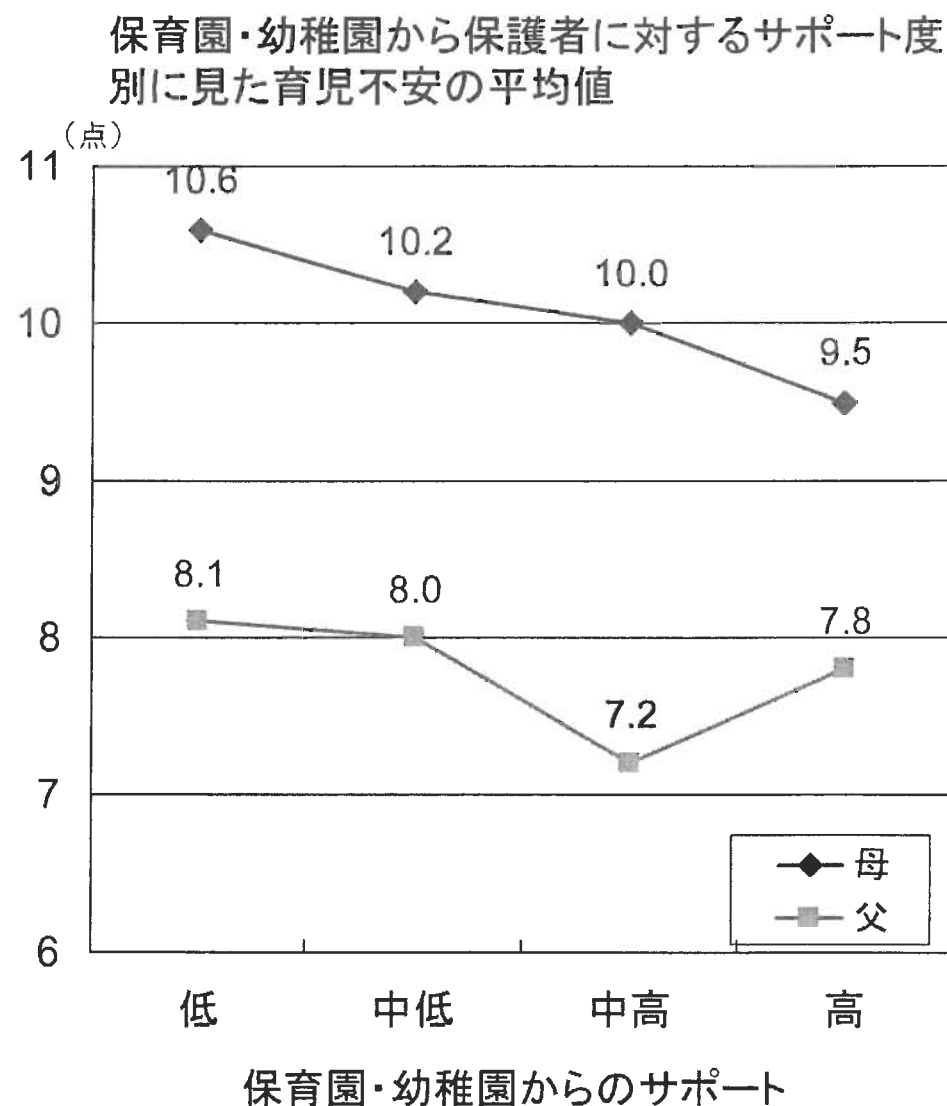
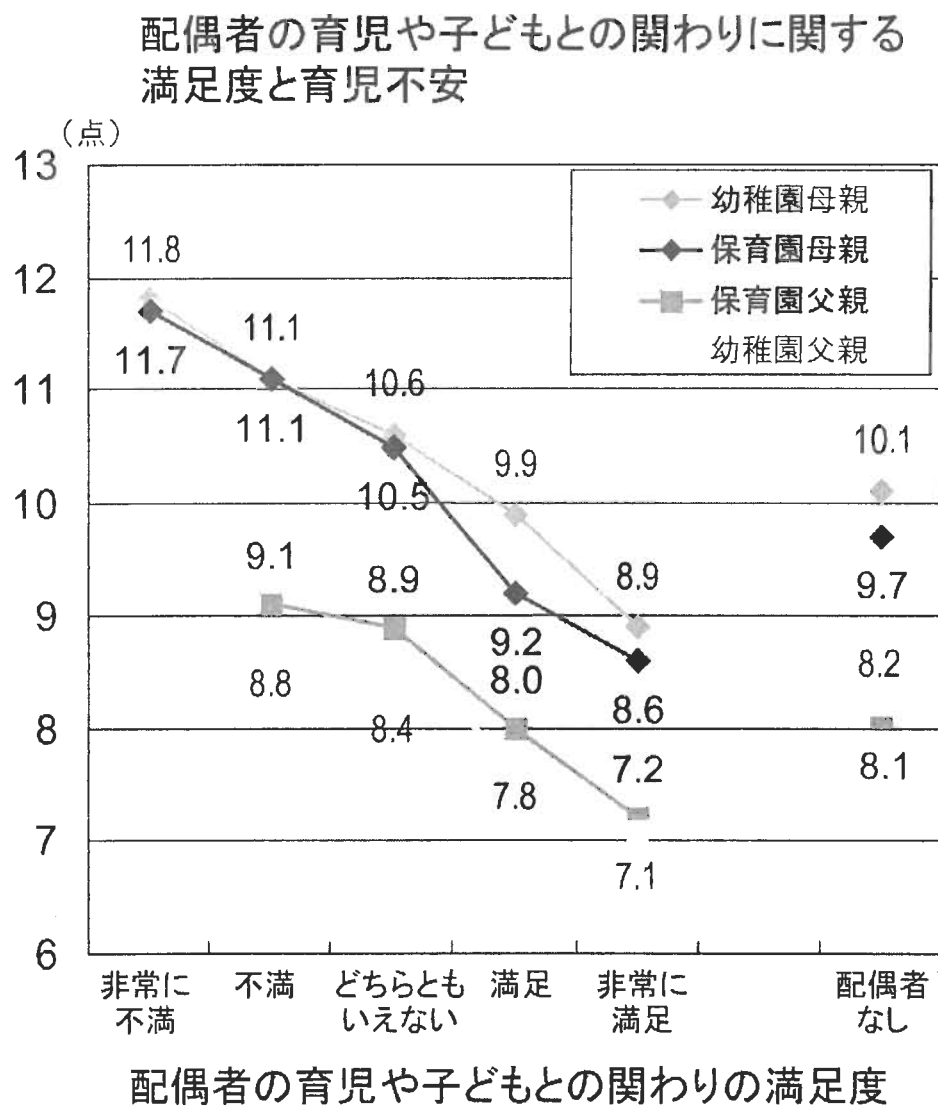


図10 母の育児不安と出産意欲等(続き)



資料: (社)全国私立保育園連盟「乳幼児をかかえる保護者の子育ての現状 不安・悩み、出産意欲に関する調査」(2006年)

図11 教育費の負担感と出産意欲

	出生年別				
	1959年以前	1960～64年	1965～69年	1970～74年	1975～79年
教育費を負担とする者の割合	54.4%	56.7%	56.7%	67.3%	76.7%
予定子ども数別					
0人	31.0%	46.4%	54.2%	60.5%	40.0%
1人	27.1%	43.2%	43.2%	54.3%	72.7%
2人	63.0%	57.7%	62.3%	72.0%	77.4%
3人	59.4%	66.3%	54.1%	62.3%	83.3%
4人以上	69.2%	69.2%	—	—	—

(注) 少子化研究会により2003～2005年にかけて6つの自治体で実施された「少子化に関する自治体調査」(20歳から49歳までの既婚女性を対象)において、予定子ども数以上の子どもを持たない理由(複数回答)として「教育費がかかりすぎ、子ども一人一人に十分お金をかけてあげられなくなるから」をあげた者の割合

資料: 新谷由里子「親の教育費負担意識と少子化」『人口問題研究』第61巻3号(2005年)

関連資料 4: 要素別の乖離の状況

結婚、子供数について将来人口推計の見通しと国民の希望

将来人口推計の見通し

<1990年生まれの女性>

○結婚経験者 76.5%
(→生涯未婚率 23.5%)

○結婚経験者の子供数

無子	18.2%
1子	23.7%
2子	43.3%
3子以上	14.8%

※ 将来推計人口(平成18年12月)の中位の仮定

→夫婦の最終的な子供数の平均
(夫婦完結出生児数)は1.70人

未婚者の希望

<2005年に18~34歳の未婚女性>

○いずれ結婚するつもり 90.0%
(→生涯未婚率 10%未満)

(注)「一生結婚するつもりはない」は5.6%、
「不詳」は4.3%

○結婚意欲のある未婚者の希望子供数

無子	5.3%
1子	7.3%
2子	61.3%
3子以上	23.9%

(注)「いずれ結婚するつもり」と答えた未婚者の希望。
「不詳」は2.2%

(資料) 第13回出生動向基本調査(独身者調査)

→結婚意欲のある未婚者の平均希望子供数は2人以上(2.10人)

既婚者の希望

<2005年に50歳未満の妻>

○現存子供数別の追加予定子供数

(現存子供数) (追加予定子供数)

無子 [12%]	1.32人
1子 [22%]	0.64人
2子 [46%]	0.08人
3子 [18%]	0.02人
4子以上[2%]	0.04人

※ []内は構成割合である。

(資料) 第13回出生動向基本調査(夫婦調査)

→夫婦の予定子供数は2人以上(2.11人)